

2025年5月12日

電通、イノベーションを加速するAIコンセプト開発ソリューションを大幅刷新

ー 独自開発のAIブレスト & ペルソナシステムを搭載し、アイデアの開発・検証を高速化 ー

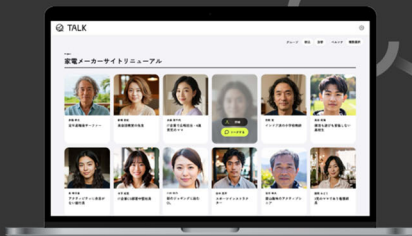
株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：佐野 傑）は、2024年2月より提供してきたAIコンセプト開発ソリューション「AIQQQ Studio（アイキュースタジオ）※1」を大幅に刷新し、進化版として本日より、本格提供を開始します。

新たに独自開発したAIブレストシステム「AIQQQ FLASH（アイキューフラッシュ）」とAIペルソナシステム「AIQQQ TALK（アイキュートーク）」を搭載し、これらのシステムを活用したワークショッププログラム「AIQQQ SESSION（アイキューセッション）」の提供が可能になりました。これにより、事業やサービスのアイデア創出からコンセプト開発までのプロセスが高度化します。

AIQQQ Studio



AIQQQ
FLASH



AIQQQ
TALK



AIQQQ
SESSION

企業の成長と競争力の維持のためには、新規事業やサービスの継続的な開発が不可欠です。しかし、そのために必要なアイデアの創出には、組織文化やブランドの世界観にとらわれることによるマンネリ化やブレークスルーの困難さがあり、多くの企業で課題視されています。既存業務に追われ、市場環境や顧客ニーズの多様化に迅速に対応するための時間が割けないこともその原因となっており、企業にとって効率的に革新的なアイデアを創出する方法を見いだすことは極めて重要な課題と言えます。

これを解決する鍵となるのが生成AIの活用です。生成AIは、テキスト、画像、音声、動画など多様なコンテンツを自動生成する技術であり、その「バリエーション」と「スピード」はアイデア創出の質の向上と効率化に大きく貢献します。「AIQQQ Studio」の進化版には、国内電通グループの独自AIとクリエイターの知見を掛け合わせた「AIQQQ FLASH」と「AIQQQ TALK」が搭載されており、大量のアイデアの開発と検証を行うことができる点にその特徴があります。

<AIQQQ FLASHサービス内容>



AIQQQ FLASH

「AIQQQ FLASH」は、当社が長年培ってきたクリエイティブな思考法と膨大なデータを学習したAIの活用により、斬新なアイデアを高速生成するAIブレストシステムです。この独自AIの活用により、従来のAIでは難しかった既存概念にとらわれないアイデアを生み出します。

<AIQQQ TALKサービス内容>



「AIQQQ TALK」は、当社独自の生活者データを活用して、顧客ペルソナをリアルに再現するAIペルソナシステムです。これにより、まるで実際の顧客にインタビューしているかのような、質の高い顧客反応のシミュレーションを行うことができます。

<AIQQQ SESSIONサービス内容>



「AIQQQ SESSION」は、「AIQQQ FLASH」と「AIQQQ TALK」を活用したワークショッププログラムです。アイデア生成から検証、ブラッシュアップまでを約1カ月で集中的に行い、AIペルソナとともに数百ものアイデアを検討することで、短期間で質の高いコンセプト開発を実現します。

「AIQQQ SESSION」には、次のメニューを用意しています。

1. AIQQQ SESSION for Innovation

新規事業や新商品コンセプトの開発

2. AIQQQ SESSION for R&D

研究開発部門などが持つ要素技術をもとに、ユースケースアイデアを開発

3. AIQQQ SESSION for IMC^{※2}

コミュニケーションターゲット・コンセプト・施策アイデアを開発

このように「AIQQQ Studio」進化版は、アイデア創出の量、質、スピードを飛躍的に向上させ、企業のイノベーションを加速することに役立ちます。クリエイターによるディレクションや磨き込みにより、従来にはない新しい価値を創出します。

電通は今後も、生成AIの活用によるサービスの進化・拡充を推進することで、顧客の柔軟で持続可能なビジネス基盤の構築やより豊かな社会の実現に貢献していきます。



国内電通グループは“人間の知（=Intelligence）”と“AIの知”の掛け合わせによって、顧客や社会の成長に貢献していくAI戦略「AI For Growth」を推進しています。

AI For Growthについては、以下リリースをご確認ください。

<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2024/0805-010762.html>

※1 AIQQQ Studio 公式サイト <https://www.aiqqq.studio/>

※2 統合型マーケティングコミュニケーション（Integrated Marketing Communication）。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通コーポレートワン ブランディングオフィス 広報室 広報部

河南、山中、葦山、李

Email : koho@dentsu.co.jp

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通

BXクリエイティブセンター エクスペリエンスデザイン部 木村

BXクリエイティブセンター BXプロデュース部 竹谷

第1マーケティング局マーケティングコンサルティング2部 千田

トランスフォーメーション・プロデュース局 統合変革プロデュース3部 藤本

Email : aiqqqstudio@dentsu.co.jp